



奈良県みんなでのしむ

大芸術祭

大阪交響楽団

Special Concert in SAZANKA

大井剛史×石井琢磨×上野耕平

Program

リスト(ミュラー編):
ハンガリー狂詩曲第2番

ガーシュウィン:
ラブソディ・イン・ブルー ☆

ドビュッシー:
サクソフォンと管弦楽のための狂詩曲 ☆

酒井格:
シーサス・クロッシング ☆

ピゼー:
「アルルの女」第2組曲

指揮

大井剛史

©Ayane Shindo

サクソフォン ☆

上野耕平

©Yuji Ueno

ピアノ ☆

石井琢磨

2024 **11/4** 祝・月 開場 14:30 開演 15:00

大和高田さざんかホール 大ホール 全席指定

チケット料金

一般: 3,000円 (当日各500円増)
高校生以下: 1,500円

※小学生以上ご入場いただけます。

※託児保育あり(無料・予約制 10/25(金)締切)

主催: 大和高田市・(公財)日本交響楽振興財団

協賛: 大和ハウス工業株式会社

お問い合わせ

大和高田 さざんかホール

チケット取扱い

さざんかホール / TEL.0745-53-8200

ローソンチケット / <https://l-tike.com> (Lコード55422)

e+ イープラス / <https://eplus.jp>

チケット
好評発売中!



最新の情報は
ホームページで
ご確認ください。

〒635-0082 奈良県大和高田市本郷町6-36
TEL. 0745-53-8200 FAX. 0745-53-8201
<https://www.city.yamatotakada.nara.jp/sazankahall/>

さざんかホール

「ホールはこころのレストラン」
プロジェクト

市内在住の親子100組招待!

小学生から18歳までの方と
引率者のペアで無料招待いたします。

応募方法 → さざんかホールホームページ
または下記のQRコードよりご応募ください。
応募多数の場合は抽選となり、
当選のご連絡は座席引換券の
発送をもってかえさせていただきます。



詳細・お申込みは...

KEIRIN

競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>

■出演者プロフィール



大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 / CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 / CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)



石井琢磨 (ピアノ)

Takuma Ishii (Piano)

徳島県鳴門市生まれ。東京藝大を経てウィーン国立音大ピアノ科に入学、同大学ピアノ科修士課程を満場一致の最優秀で卒業。ポストグラデュアールコース修了。古き良きクラシック音楽に軸を置きながら、「クラシックをより身近に」がコンセプト。2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール(ルーマニア・ブカレスト)ピアノ部門第2位受賞。これまでにジョルジュ・エネスクフィルハーモニー、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー、広島交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー、のどめ祝祭管弦楽団等と共演。NHK Classic Fes.2023「たくさんアンサンブル」にて総合司会を務め、NHK交響楽団アンサンブルメンバーと共演。

”TAKU-音 TV たくおん” 名義で Youtubeチャンネルを開設。総再生回数は1億回を超え、チャンネル登録者数も27万人突破。2nd アルバム「Szene」がオリコン等のクラシック部門にて第1位を独占。サントリーホール大ホール公演が発売3分で完売。今注目のピアニスト。

2024年9月4日に3枚目となるアルバム「Diversity」をリリース。



大井剛史 (指揮)

Takeshi Ooi (Conductor)

2024年4月、東京佼成ウインドオーケストラ常任指揮者に就任。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京藝術大学指揮科卒業、同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。1996年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2007～2009年チェコ・フィルハーモニー管弦楽団で研修。

2008年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。在学中より東京二期会、新国立劇場などのオペラ公演で副指揮者を務め、2002年「ベレアスとメリザンド」(ドビュッシー)を指揮してデビュー。

その後はオペラのほかバレエ、ミュージカル、日本舞踊との共演など多くの舞台公演を指揮。仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者(2000～2001)、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者(2009～2016)、山形交響楽団指揮者(2009～2013)、同正指揮者(2013～2017)、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者(2014～2024)を歴任。このほか全国の主要オーケストラを指揮している。レパートリーは極めて広く、オーソドックスな管弦楽/吹奏楽の作品を中心として、現代音楽の初演、ゲーム音楽、映画音楽、ポップスなどありとあらゆる音楽を手がける。トーク付きのコンサート、また子供のためのコンサートなどを通じて、より多くの方々に音楽に親しんでいただくことに情熱を注いでいる。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)、尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。



上野耕平 (サクソフォン)

Kohei Ueno (Saxophone)

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクール第2位。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとしてNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団ほか、国内のほとんどのオーケストラと共演。自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「ばんだウインドオーケストラ」としても精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に上野耕平ワールドを築き上げてきた。NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。最新ソロアルバムは「Eau Rouge」(23年9月発売)

https://uenokohei.com

https://uenokohei.com

さざんかホール公式 Instagram、X (旧 Twitter)

最新のイベント情報や、ホールの日常などをアップしております！ぜひフォローしてチェックしてくださいね！

SAZANKAHALL
Instagram

X

ACCESS

- 近鉄難波駅から大和高田駅まで約40分
- 近鉄大和高田駅より徒歩10分
- JR高田駅より徒歩4分
- 近鉄高田市駅徒歩12分
- 奈良交通バス天神橋駅下車すぐ

★お車でのお越しの方は市営駐車場 (JR高田駅西側・駐車台数200台・有料) をご利用ください。

